



2015 海の日論文優秀賞受賞、表彰式参加(2015/7/16)

場所：日本プレスセンター

参加者：牧野嶋 (M2)

当研究室 M2 の牧野嶋が執筆した小論文が、第 7 回 (2015 年度)「海の日」論文の優秀賞を受賞し、7 月 16 日に都内で行われた表彰式に参加しました。審査委員長からは、受賞理由として、「津波、高潮等の海洋自然災害に係る防災施策に工学的アプローチのみならず、認知心理学等の人間・社会科学的視点を導入すべきというユニークな視点が評価された」とコメントがありました。表彰式の後には、審査委員の方々とは他学生受賞者とで懇談会を行いました。

2015 年「海の日」論文とは、日本海洋政策学会と日本海事新聞社とが 7 月 20 日の「海の日」(海洋基本法施行記念日)に向け、海洋基本法が標榜する「新たな海洋立国」の実現に資する論文を大学生・大学院生 (高等専門学校 4、5 年生含む) を対象に公募されるものです。

受賞論文題目：津波、高潮などの海洋自然災害から安全を確保するために
— 海洋防災施策への社会科学的視点の導入の提言 —

発表者：牧野嶋 文泰



頂いた表彰状